

氏名:風岡 菜月

所属:静岡県立大学大学院 薬食生命科学総合学府 環境科学専攻 修士2年

出身:静岡県 富士宮市

趣味:おいしいものを食べる

## 研究について

### 「静岡県におけるワサビ苗の夏季生産安定化を目指した研究」

私は、静岡県の特産品であるワサビに関する研究を行っています。ワサビは、温室などの園芸施設で生産した苗をわさび田に定植して栽培します。しかしながら、静岡県内ではワサビの定植苗が年間約 200 万本不足しているとされており、増殖効率の良い実生苗の大量供給体制の構築が課題となっています。ワサビ苗は暑さに弱いため、夏季の栽培は静岡県内では高冷地に限られますが、近年の温暖化によって高冷地であっても夏季の育苗は不安定となっています。ワサビの夏季育苗の体制を整えるためには栽培可能な環境を把握する必要がありますが、温室などの園芸施設で夏季の環境を連続測定し、ワサビ苗の生育と比較した例はありません。私は、園芸施設におけるワサビの夏季育苗が可能な環境の把握および育苗適地を見出すことを目的として、複数カ所の高冷地の園芸施設にて育苗し、育苗環境の気温、湿度および光合成有効光量子束密度 (PPFD) を測定することでワサビの生育に及ぼす環境要因の影響、また、栽培に適する環境を検討するための実験を行っています。また、夏季の厳しい高温環境下であっても栽培を可能にするための、培地冷却栽培装置の開発にも取り組んでいます。

## 静岡県内のわさび田

